

1 磐田市民文化会館・文化振興センターの今後について

(1) (仮称) 磐田市文化会館建設について

① 6月30日の定例記者会見で(仮称) 磐田市文化会館建設候補地として「アミューズ豊田南側敷地」に決定したことを公表した。新聞報道により知った市民から「地域住民の声を聴くことなく決定されたことに疑問を感じる」、「移転により中学生や高校生、交通弱者への配慮がなされるのか」などの声が聞かれている。(仮称) 磐田市文化会館建設候補地として「アミューズ豊田南側敷地」に決定した経緯について伺う。また、住民への説明が不十分ではなかったかと考えるが見解を伺う。

② 磐田市が、公募型プロポーザルを実施し「磐田市文化会館建設基本計画策定支援業務」の委託先に環境デザイン研究所を選定したとの報道がされている。どのような要件で公募型プロポーザルが行われたのか。また、提案内容と審査結果について伺う。

③ (仮称) 磐田市文化会館建設に伴う、跡地利用について、商工会議所から要望書が提出されている。跡地利用についての考え方について伺う。

④ 跡地利用については市民の声も聴くなかで検討すべきだと考える。見解を伺う。

(2) 文化振興センターは、「磐田市公共施設見直し計画」では施設が老朽化していることを踏まえ、市民、団体等が会議・研修・打合せ等に利用する拠点施設として、施設の改築・再配置について検討していくことになっている。磐田市文化会館建設検討委員会で整備の方向性を検討するとされているが検討状況と課題について伺う。

## 2 JR磐田駅北口広場について

- (1) JR磐田駅北口広場が完成し半年になる。交通をスムーズにするため東西にロータリーを配置し、東側はバス、タクシーなどの公共交通機関が使用し、送迎などの一般車両は西側を利用している。多目的広場は、軽トラ市やイベントが行われ市民の憩いの場として使われている。東側ロータリーはバス、タクシーの専用ロータリーとなっているが、一般車の進入もあり安全に課題がある。市民からバス停の設置場所や待合の雨除け等の要望を聴いている。こうした利用者の要望を反映した改善が必要だと考える。
- ① 広場完成後の利用状況と課題について伺う。
  - ② 北口広場完成後、市への要望や苦情が寄せられていると考える。具体的内容と対応について伺う。
  - ③ 市民から寄せられた要望の実現を。
    - ア 東側ロータリーへの一般車の進入を防ぐ表示の在り方や指導が必要だと考える。見解を伺う。
    - イ 浜松行きのバス停には風雨対策がされていない。改善策について見解を伺う。
    - ウ バス停の夜間照明が少し暗いとの意見がある。現状をどのように把握されているのか見解を伺う。
  - ④ バス利用者の要望や苦情は遠州鉄道磐田営業所にも寄せられている。市との連携、要望等は改善されているのか。見解を伺う。

### 3 公立図書館と学校図書館の充実を

(1) 全国的でも公立図書館職員の非正規化が進行している。住民と資料を結びつけるための知識と技術を習得している専門的な正規職員を配置することは、図書館のサービスを充実させるためにも不可欠の条件である。しかし現状は非正規職員である嘱託職員が多くなっている。改善すべきだと考えるが見解を伺う。

- ① 現在の正規職員、非正規職員の現状と改善策について伺う。
- ② 司書有資格者を嘱託職員として採用しているが、長期雇用がされず、安定的な図書館運営に問題がある。改善が必要だと考えるが見解を伺う。
- ③ 高齢化が進む中で図書館への来館が困難な方々が増えることが予想される。今後こうした方々に対する対策について見解を伺う。

(2) 学校図書館の充実を

文部科学省では、学校図書館に関する行政上の参考とするため、都道府県教育委員会等を通じて、「学校図書館の現状に関する調査」を行っており、平成27年12月に平成26年度「学校図書館の現状に関する調査」結果を都道府県単位で公表している。

- ① 調査結果によると静岡県の公立小学校における司書教諭発令状況及び学校司書配置状況では、12学級以上の学校では100%の発令、11学級以下の学校では、34.2%となっている。学校司書配置状況は83.1%とのことだが、磐田市の現状と課題について伺う。合わせて中学校についても伺う。
- ② 学校図書館図書標準に基づく蔵書冊数の達成状況は、小学校で達成校16校で達成率は69.6%、中学校は達成校がなく達成率は0%とのことである。その後の改善がなされているのか、現状と課題について伺う。

(3) (仮称) 子ども図書館について

磐田市は、図書館機能と子育て相談機能を併せ持つ(仮称)子ども図書館の設置に向けた基本構想を策定するための事業者の選定を行った。

- ① 事業者選定の経過と結果について伺う。
- ② 選定にあたって事業者に示された基本方針について伺う。
- ③ 選定された事業者の基本構想策定上の企画提案の工夫について伺う。
- ④ 図書館機能についてはどのような提案がなされているのか伺う。
- ⑤ 日本図書館協議会が出している「公立図書館の任務と目標」には、「公立図書館は、住民の要求あるいはニーズに応える機関であって、その創設・増改築にあたっては、地域の住民の意向が十分に反映されなければならない」とある。今回の(仮称)子ども図書館構想はそうした点からみると住民の要求が十分反映されているとは考えにくい。見解を伺う。
- ⑥ 今後、基本構想に住民の意見を反映すべきだと考える。見解を伺う。